

## 仕様

型式	A
慣性円盤	直径419mm
慣性円盤質量	16.5kg ± 50g
ハンマー質量	60g
ハンマー先端	φ4mm
振動周期	10 ± 0.5秒
角度検出	光センシング方式
ゼロセット	ゲージによるゼロ点プリセット
軸受け	エアーベアリング方式
クランプ方式	エアーシリンダーによる試料クランプ
クランプ温度	常温、40~80°C
ハンマーリリース	スイッチによるハンマーリリース(持ち上げは手動)
試料寸法	厚さ4mm×幅8mm×長さ8~50mm
操作パネル	タッチパネル式
エアー源	ドライエアー 0.3MPa (冷凍式エアードライヤー)
減圧弁	オートドレン付きフィルターレギュレーター
通信ポート	RS-232C
安全装置	安全カバー、過昇温防止装置
参考規格	JIS K6255-2013
電源	単相 AC100V 50/60Hz 7A
機体寸法	W650 x D610 x H760mm
質量	約150kg

※エアー源は含まれておりませんので、ご用意願います。

オプション	内 容
共通取込ソフト	型式 EX-2 ※ExcelがインストールされているPCや、RS-232CケーブルとUSB変換アダプターも別途必要です。

## 関連製品

No.232 ショブ式反発弾性試験機  
型式 SB-M1



No.231 ショブ式全自動反発弾性試験機  
型式 SB-A1



No.221

## レジリエンステスター(エアー式) Resilience Tester



型式 A

株式会社 東洋精機 製作所

2025.10

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4

大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル2F)  
名古屋支店 〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館)

TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173

TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438

TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

● <https://www.toyoseiki.co.jp/>

●記載内容は改良のため変更することがあります。

公式ホームページ



TOYOSEIKI  
株式会社 東洋精機 製作所

## No.221 レジリエンステスタ (エアー式)

## Resilience Tester

## 型式 A

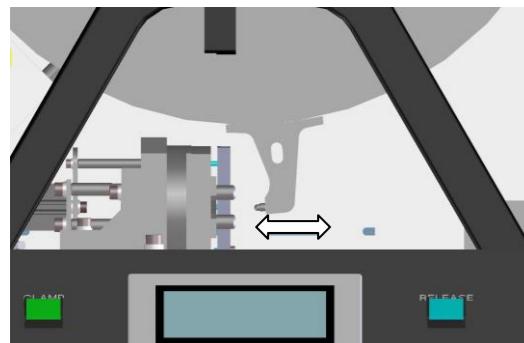
## 用 途

本機は、JIS K 6255 : 2013を参考に製作したトリプソ式反発弾性試験機です。各種設定の操作はタッチパネル上で行います。試料片のチャッキングは、クランプスイッチによりエアーシリンダーを駆動させ試料片を固定します。リリーススイッチONで、ハンマーを開放し試験開始となります。ハンマーのリターンは、手動で行いリリーススイッチをOFFにしてハンマーをロックします。

## 特 長

- (1)軸受けは、摩擦抵抗が少ないエアーベアリング式です。
- (2)安全カバー解放時は、スタートスイッチを押しても動作しません。
- (3)過昇温防止装置を付属しています。過昇温した際には、ヒーターへの通電を遮断します。
- (4)エラストマーなどの反発弾性率が小さいサンプルで測定できます。
- (5)測定データはRS-232Cポートによりテキスト形式のデータで出力しますので、共通取込ソフト(オプション)と、PCを別途ご用意いただければデータを取り込む事が可能です。

## 測定イメージ



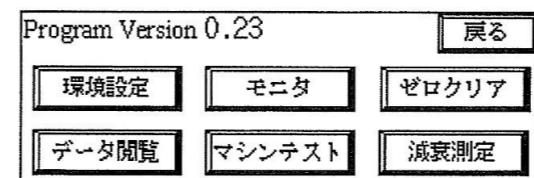
ハンマーが試料を打撃し、試料によってハンマーが反発されてはね返されるイメージです。



試験中の温度及び湿度が一定しない室内では、試験結果に影響が出る事もあります。本装置では、JIS Z 8703の試験室の標準状態（温度23±2°C、湿度50±5%）の条件で試験することをお奨めします。

## 操作パネル

## メニュー画面



## 測定画面

DEMO	-001	試打	0/3回	メニュー
持上角度	角度(deg.) / 反発弾性率			
現在角度(deg.)	1 0.0 / 0.00			
	2 0.0 / 0.00			
	3 0.0 / 0.00			
0.0	測定角度	0.0 deg.	Average	0.0 / 0.00

## オプション

共通取込ソフト  
型式EX-2

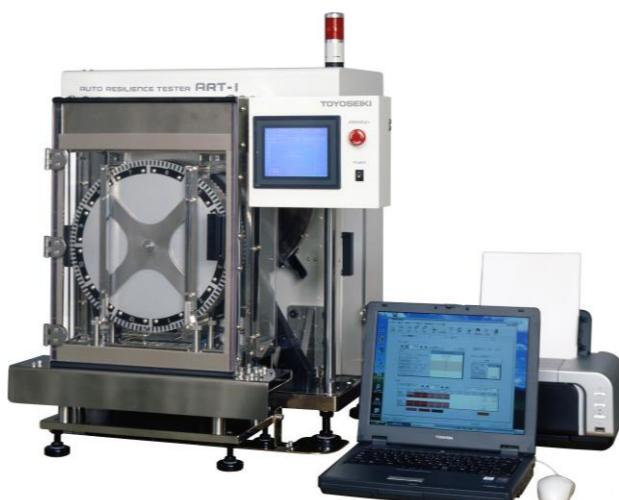
## 共通取込ソフトヘデータ取り込み例

Sample	-002	45	4	3	2008/6/17 13:19
Pre-No.1	20.6	21.83			
Pre-No.2	20	20.59			
Pre-No.3	20.3	21.21			
Pre-No.4	20.8	22.25			
No.1	20.8	22.25			
No.2	20.6	21.83			
No.3	20.3	21.21			
Average	20.5	21.76			

メニュー画面の“データ閲覧”キーを押すと、試打データを含めて“全データ”を表示します。

“出力”キーを押すと、データを出力し、共通取込ソフトで外部のPCにデータが取り込まれます。

## 特型対応例(全自動機)



## レジリエンステスタ(全自動機)

○最大120個の試料を全自動運転可能。

○上限80°Cの恒温槽。データ処理装置から試験温度等の異なる試験条件でも自動運転可能。  
(この場合は低い温度から順に試験登録する)